

平成29年度

兵庫県立視覚特別支援学校

支援部

アイ・あい だより



12月号

冬が来ました



ニュースでは毎日「この冬一番の冷え込み、、、」と、日ごとに寒さが増してきています。身につける衣服もどんどん厚くなってきているのではないのでしょうか。衣服の調整だけでなく、温かい食事を摂り、適度な運動にも心がけることが大切です。インフルエンザなどのウイルスに対抗できる体力、免疫力を高めておきましょう。うがい、手洗いもお忘れなく！



いよいよ今年もあと一ヶ月。お子さんがこの一年でできるようになったこと、より磨きがかかったことなど、この一年での成長を一緒に振り返る機会を持ちたいものですね。そして新しい年、新たにチャレンジしていく気持ちを作っていきましょう。



今後の予定

保護者交流会

12月 8日(金) 10:00~12:00

ウィンタースクール

12月26日(火) 13:30~15:30

第3回 授業公開

1月26日(金) 8:50~15:15



ふるってご参加ください！



~はじける笑顔 とどける思い 私たちの文化祭~

11月3日(金・祝)、文化祭が開催されました。午前中はステージ鑑賞、午後は展示鑑賞があり、校内は一日中賑やかでした。幼児児童生徒たちのステージ発表の一部を紹介します。



幼小学部 劇



中学部 和太鼓演奏



高等部 ラジオ劇



音楽部

「歩行」小百科

(歩行訓練士より)

今月から様々な歩行の方法について紹介します。視覚障害者の歩行は大きく分けて、「手引きによる歩行」「補助具(白杖や盲導犬等)を使った歩行」「補助具を使わない歩行」に分けられます。まずは「手引きによる歩行」について説明していきます。「手引きは毎日やってるから大丈夫」と言う方もおられると思いますが、この機会に日ごろの手引きを振り返ってみてください。また、ここでは大人に対する基本的な方法について紹介していきます。お子さんが小さい場合は、将来に行いたい手引きとしてお読みください。

- 1 手引きの考え方 何をおいても「安全」最優先です。「安全」が確保されてから、能率的な方法など発展させていきます。
 - 2 基本の形(手引きを受ける人の立場から)
 - 手引き者の肘の上を持つ…手引き者は手引きする腕をまっすぐ下に伸ばし、視覚障害者自身が手引き者の肘の上を持ちます。手は親指と他の指で挟むようにします。小さなお子さんの場合はこれにこだわらず手をつないであげてもOKです。
 - 半歩後ろを歩く…手引きしてもらった腕(肘)を曲げ、手首から肘の長さ分後ろを歩きます。手引き者と横並びになると、手引き者が急に止まった時に同時には止まれないので、手引き者より前に行ってしまいます。
- =来月号に続きます=